



第3回『ザ・コーポレートゲームズ 東京 2016 アジア パシフィック』

3年連続開催決定！5月18日より参加申込受付開始！

～過去2回の開催で累計468社、約16,000人の参加を集めた日本最大級の企業対抗スポーツフェス～

一般社団法人スポーツフォーライフジャパン（東京都渋谷区、代表理事：手嶋雅夫）と三井不動産レジデンシャル株式会社（東京都中央区、代表取締役社長：藤林清隆）は、企業対抗大規模スポーツフェス「ザ・コーポレートゲームズ 東京 2016 アジア パシフィック」の開催を決定し、本日5月18日より参加申込みの受付を開始いたしました。

両社は、第1回大会の開催時に大会運営を担う「ザ・コーポレートゲームズ 東京 実行委員会」を組成し、3年連続・3回目となる今大会も、両社からなる実行委員会が大会を開催、運営いたします。

当大会では、スポーツを通じた人材交流を軸に、国内外からの参加者による地域活性化や東京湾岸エリアでの先進技術等にかかる実証実験への協力を図るとともに、今大会の新しい取り組みとして、日本最大級のイベント企画学生団体「AGESTOCK2016実行委員会」と企画・運営面でコラボレーションし、学生と社会人の交流促進の活性化も図ってまいります。



■「ザ・コーポレートゲームズ 東京 2016 アジア パシフィック」の特徴

「ザ・コーポレートゲームズ東京」は、2014年の初開催から過去2回の大会を通し、ご協賛企業様65社のご支援のもと、参加企業468社、参加者数約16,000人の方にご参加いただき、ご好評をいただいております。（※参加企業数、参加者数は延べ数）

本年開催の「ザ・コーポレートゲームズ 東京 2016 アジア パシフィック」は、10種目のスポーツ競技を実施予定。さらに、競技参加者全員が参加できる懇親パーティー「ゲームズセレブレーション」や表彰式典である「クロージングアワードセレブレーション」等、前回大会でも好評であった参加者同士のコミュニケーションの機会を複数設け、スポーツで競い合い、付帯イベントで仲間を称え合う、参加者同士の交流を重視した大規模スポーツフェスといたします。



＜本件に関するお問合わせ先＞

『ザ・コーポレートゲームズ 東京 2016 アジア パシフィック』PR事務局（プラチナム内）

担当：濱崎 TEL: 03-5572-6071 携帯：080-5379-3022（濱崎携帯）

FAX:03-5572-6075 MAIL：y-hamasaki@vectorinc.co.jp

■「ザ・コーポレートゲームズ 東京 2016 アジア パシフィック」の開催概要

- 大会名称： ザ・コーポレートゲームズ 東京 2016 アジア パシフィック
(Asia Pacific Corporate Games in Tokyo 2016)
- 主催： ザ・コーポレートゲームズ 東京 実行委員会
(構成委員：一般社団法人スポーツフォーライフジャパン、三井不動産レジデンシャル株式会社)
- 開催日程： 2016年11月5日(土)・6日(日) <競技大会、開閉会式、付帯イベント>
- 開催場所： 東京都の湾岸エリア (中央区、江東区) の10数カ所におよぶスポーツ関連施設
- 開催競技： リレーマラソン・フル/リレーマラソン・ハーフ/フットサル/ドッジボール/野球/ソフトボール/バレーボール/綱引き/バスケットボール (3×3)/ボウリング
- 参加人数： 約10,000名 (予定)
- 開催内容： 各種目の競技大会、「キャプテンブリーフィングセッション (競技ルール説明会)」、「ゲームズセレブレーション (懇親パーティ)」、「クロージングアワードセレブレーション (表彰式典)」
- 参加費用： お一人 6,480円 (税込)
- 参加申し込み方法： 下記大会HPよりお申し込みいただけます。
- オフィシャルサイト： <http://asiapacific.corporate-games.jp/>
- 参加申し込み期間： **2016年5月18日(水)～9月16日(金)【先着順】**

■今大会における取り組みのご紹介 (一例)

①湾岸エリアでのスポーツイベントにおける先進的サービス・技術の実証実験

2015年大会に引き続き、湾岸エリアで開催されるスポーツ大会という側面を活用し、2020年とその先を見据えた安全・効率的な大会運営や最適なおもてなしの提供を目指し、NEC(日本電気株式会社)様との連携による、新たなICT(パブリックセーフティ先進製品やネットワーク製品)を組み合わせた先進的なセーフティ&おもてなしサービスの試験的運用などを予定しております。

〈2015年大会の先進サービス実証実験 概要〉
NEC(日本電気株式会社)とALSOK(総合警備保障株式会社)との共同で、顔認証による入場管理や、カメラ映像のリアルタイム解析による車いすの参加者の早期検知や、遠隔地の競技状況のリアルタイム配信などICTを活用した先進サービスの実証実験を実施しました。



<http://jpn.nec.com/ad/2020/spl2.html>

②学生と社会人の交流促進の活性化

日本最大級のイベント企画学生団体「AGESTOCK2016実行委員会」との企画・運営のコラボレーションにより、イベント運営を通じ、学生に職務体験をしてもらっただけでなく、より多くの学生の参加を促し、各種スポーツ競技や付帯企画を通して、社会人との交流の促進を図ります。

〈AGESTOCK2016実行委員会 概要〉

首都圏の学生団体の代表や幹部陣が中心となって2006年3月に発足し、現在約70の大学が所属し、約300名のスタッフを擁する企画集団です。

<http://www.igestock.jp/>

■過去の東京大会の概要

①第1回「ザ・コーポレートゲームズ 東京 2014」

開催日程：2014年9月27日(土)・28日(日)
開催競技：リレーマラソン/フットサル/サッカー/野球/ソフトボール/バスケットボール/
バレーボール/ボウリング/テニス/卓球/バドミントン/ドッジボール/ゴルフ 全13種目
参加企業数：255社(団体等含む)
参加人数：約6,000名
ゲームズセレブレーション：尾上松也さんによる口上、RIP SLYMEさんによるアーティストライブ、ヴァイオリニストMeiさんによる東日本大震災の流木から作られたヴァイオリンの演奏のほか、特設飲食スペースをご用意。

②第2回「ザ・コーポレートゲームズ 東京 2015 アジア パシフィック」

開催日程：2015年11月14日(土)・15日(日)
開催競技：リレーマラソン・フル/リレーマラソン・ハーフ/フットサル/ドッジボール/野球/
ソフトボール/テニス/綱引き/バスケットボール(3×3)/バレーボール/ボウリング/
ゴルフ/ドラゴンボート 全13種目
参加企業数：213社(団体等含む)
参加人数：約10,000名
ゲームズセレブレーション：世界を舞台に活躍している日本のポップ・アイコン、PUFFYさんによるライブアクトのほか、特設飲食スペースをご用意。

過去の“大会映像”や“参加企業の詳細・インタビュー”などが掲載されているファクトブックは

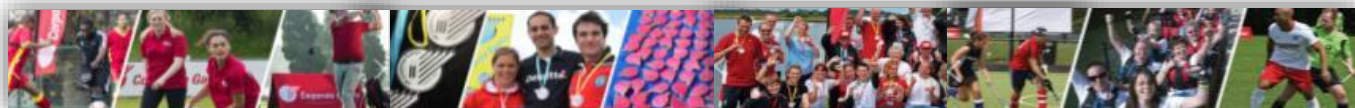
<ザ・コーポレートゲームズ 東京 2016 アジア パシフィック> オフィシャルサイトよりご覧いただけます。

<http://asiapacific.corporate-games.jp/>

コーポレートゲームズ

検索

■「コーポレートゲームズ」概要



コーポレートゲームズとは、1980年代末にイギリスのスポーツフォーライフ社によって設立された国際的なマルチスポーツフェスティバルです。ワールドカップ等の国際大会は、トップアスリートが頂点を競う国際スポーツ大会であるのに対し、コーポレートゲームズは、あらゆる団体が自由に参加できる、生活者のための市民参加型のイベントとして、世界30カ国60都市で開催されており、これまでの大会参加者を累計すると、世界各国100万人以上の方が参加しているイベントです。

1988年にサンフランシスコで第1回世界大会が開催されて以来、コーポレートゲームズは、その規模/性格によって、「世界大会」、「リージョン大会」、「都市大会」の3つの大会に分類して開催されており、年間を通じて様々な国々で開催されております。今回の「ザ・コーポレートゲームズ東京 2016 アジア・パシフィック」は、昨年に引き続きアジアを代表する「リージョン大会」のひとつとして位置づけられます。

■三井不動産グループの2020年に向けたスローガン

BE THE CHANGE

さあ、街から世界を変えよう。

一人ひとりの変化そのものになるという意味の「BE THE CHANGE」のロゴは、世界を変える「風」をモチーフにデザインされました。三井不動産のコーポレートカラーの二色で塗り分けられたエレメントは、「風に乗って飛び立つ鳥」をイメージしています。2020年とその先に向けて「人が変われば、世界は変わる」という思いから、掲げたスローガンです。